

報道関係各位

2016年11月10日

株式会社アイデム

12回目を迎える小・中・高校向け写真コンテスト「はたらくすがた」
応募作品 8,210 点の中から全受賞作品が決定
 ～ 大人の“働く姿”を被写テーマにすることで、働くことを考えるきっかけに～

総合人材情報サービスの株式会社アイデム(東京都新宿区 代表取締役社長: 栂山 亮)は、今年で 12 回目を迎える「アイデム写真コンテスト『はたらくすがた』」において、応募作品 8,210 点の中からグランプリを含む受賞作品を決定いたしました。

アイデム写真コンテスト『はたらくすがた』は、小学生・中学生・高校生から、身近な人や近隣などで働く大人の姿を被写体とした写真作品を募集するコンテストです。シャッターチャンスを狙って、大人の“働く姿”と真剣に向き合うことで、働くことの素晴らしさや大切さを考えてもらうことを目的に 2005 年から社会文化活動の一環として実施しています。今回グランプリや準グランプリなどに選ばれた作品は、11月17日(木)から当社ビル併設のアイデムフォトギャラリー「シリウス」(東京都新宿区)にて展示されます(入場料無料)。

グランプリ作品


小学生の部		<p>原口ひなたさん(福岡県) 福岡市立松島小学校 3年</p> <p>『かがやくえがお』 わたしのおばあちゃんは、長崎でみかんをつくるお仕事をしています。暑い日も、雨の日も、お休みのない大へんなお仕事です。冬になると、あまいみかんをたくさんおくってくれます。いつもニコニコえがおのおばあちゃん。キラキラしたえがおがわたしは大すきです。そんなおばあちゃんをしゃしんとりました。</p>
中学生の部		<p>山崎ランサム美登里さん(愛知県) 愛知教育大学附属岡崎中学校 2年</p> <p>『英語の絵本』 これは母が幼い子供たちに英語の絵本を読み聞かせている様子です。母は英語の教師をしていて、子供のレベルに合わせて教材を選びます。少ししか英語がわからなくても頑張って理解しようとする気持ち、英語がわからなくても楽しめるように工夫して伝えようとする気持ち。それぞれの思いが重なって、通じ合う瞬間です。</p>
高校生の部		<p>浦田怜那さん(熊本県) 八代白百合学園高等学校 3年</p> <p>『職人』 鹿児島での撮影の際に訪れたガラス工房。私は今まで一つの工程を間近で見たことはありませんでした。熱気で顔を赤くしながらも真剣な表情で作業する職人さん。長年の経験により培ってきた技術があるからこそ、素敵なものが作れるのだな、と感動しひたすらシャッターをきりました。</p>

準グランプリ作品

小学生の部		<p>皆木遼馬さん(北海道) 江別市立東野幌小学校 3年</p> <p>『こんぶほし「ガリッとほせたぞ」』 これは、ぼくのじいちゃんです。「コンブが、ガリッとかわいて高く売れるぞ」と、よろこんでます。じいちゃんは、76才でマッチョです。76才でこんな仕事をしているなんて「やるな!」と思いました。</p>
中学生の部		<p>粟野遊馬さん(茨城県) 下妻市立東部中学校 2年</p> <p>『一生懸命』 母は、会社で海外からのお客様の電話応対をすることが多いそうです。職場体験で会社を訪問したとき、英語で会話をしながらパソコンでメモを取る母の姿を初めて見ました。時には分からない用語を検索し、翻訳しながら対応することもあるそうです。とてもすごいなと思いました。写真に「すごいや、大変そう」という気持ちを込め、シャッターを押しました。</p>
高校生の部		<p>野口花梨さん(大阪府) 大阪府立生野高等学校 2年</p> <p>『職人の証』 鉛筆削りを作る工場で、はたらく社長さんの手を撮影しました。会社の商品である「TSUNAGO(R)」を手に取り大事にされている姿は、はたらいている姿を連想させてくれます。材料である鉛で汚れた手や爪を見ると、仕事に対する熱意を感じるものが出来ました。</p>

特別賞作品

富士フィルム特別賞		<p>大岩優斗さん(和歌山県) 紀の川市立池田小学校 1年</p> <p>『桃博士』 ぼくのおじさんのよっちゃんは、とても美味しい桃を作っています。毎日朝から晩まで畑に行って、みんなに美味しい桃を食べてもらえるよう一生懸命作っています。ぼくは毎年夏がくるのが楽しみです。美味しい桃をおなかいっぱい食べられるからです。この写真の桃もとっても美味しそうでした。ぼくはよっちゃんの桃をもっとたくさんの人に食べてもらいたいと思いました。</p>
エプソン特別賞		<p>田中楓さん(東京都) 江戸川区立清新第一中学校 2年</p> <p>『姉は餛飩工職人に弟子入り中』 溶かした餛飩は九十度。姉の指先は火傷が絶えない。熱い餛飩を師匠が形作り、姉が超極細の筆で絵付けすると、金魚は今にも掌から逃げて泳ぎ出しそう。早く一人前になって、人の心を動かす作品を創ることが姉の夢。普段とは別人のような真摯な眼差し。圧倒された私は、胸が一杯で声もかけられず、シャッターを押し続けた。</p>

高等学校文化連盟 全国写真専門部賞		<p>池永彩乃さん(和歌山県) 和歌山県立神島高等学校 2年</p> <p>『溶けてく世界』 5月に海の近くの公園であった祭りで、りんご飴を作っているお兄さんを撮りました。「撮らせてもらってもいいですか」という前に「お姉ちゃん写真撮ってよ」と話しかけてくれたとても優しいお兄さんでした。実際に飴を絡める体験をさせてもらったけど、私と違ってお兄さんの飴を絡める姿はまさに職人でした。</p>
----------------------	---	--

◆小学生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	原口 ひなた	福岡県	福岡市立松島小学校	3年
準グランプリ	皆木 遼馬	北海道	江別市立東野幌小学校	3年
優 秀 賞	川股 祐貴	宮城県	仙台市立八木山小学校	5年
	傳 晴人	静岡県	裾野市立富岡第一小学校	4年
佳 作	阿部 麟太郎	埼玉県	熊谷市立久下小学校	3年
	裏野 百叶	神奈川県	横浜市立六浦小学校	3年
	漢 美桜子	福岡県	福岡教育大学附属福岡小学校	6年
	多田 悠人	山口県	周南市立久米小学校	3年
	永原 嵩	大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	6年
	信國 虎徹	東京都	世田谷区立桜小学校	5年
	原口 結萌	静岡県	浜松市立可美小学校	6年
	三井 花恋	大阪府	岸和田市立東光小学校	5年
	宮本 幸明	大阪府	大阪市立開平小学校	3年
	若狭 海音	北海道	旭川市立陵雲小学校	5年

◆中学生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	山崎ランサム 美登里	愛知県	愛知教育大学附属岡崎中学校	2年
準グランプリ	粟野 遊馬	茨城県	下妻市立東部中学校	2年
優 秀 賞	礪田 一希	宮崎県	宮崎市立加納中学校	1年
	土井 直人	三重県	鈴鹿中学校	2年
佳 作	青木 咲壮	大阪府	大阪市立天満中学校	1年
	石田 梨花子	東京都	瀧野川女子学園中学高等学校	2年
	一瀬 凜香	東京都	富士見丘中学校	1年
	岡本 夢	徳島県	吉野川市立鴨島第一中学校	2年
	恩田 壮	東京都	世田谷区立桜丘中学校	2年
	川田 星沙	大阪府	金蘭会中学校	3年
	久保田 智恵	宮崎県	宮崎市立加納中学校	1年
	坂田 大和	鳥取県	倉吉市立西中学校	3年

	菅沼 美鈴	大阪府	大阪市立天満中学校	3年
	松橋 加梨	北海道	帯広市立大空中学校	2年

◆高校生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	浦田 怜那	熊本県	八代白百合学園高等学校	3年
準グランプリ	野口 花梨	大阪府	大阪府立生野高等学校	2年
優 秀 賞	奥山 津久海	北海道	立命館慶祥高等学校	1年
	新 苗子	広島県	広島県立広島井口高等学校	1年
佳 作	青木 理紗	香川県	香川県立坂出商業高等学校	2年
	岡根 立樹	香川県	香川県立多度津高等学校	2年
	佐藤 まりん	新潟県	新潟明訓高等学校	1年
	諸喜田 美月	沖縄県	沖縄県立宜野湾高等学校	2年
	津島 良伍	広島県	広島県立因島高等学校	3年
	徳重 春菜	東京都	東京都立瑞穂農芸高等学校	1年
	西川 巴流	香川県	香川県立坂出商業高等学校	2年
	平島 詩織	茨城県	茨城県立土浦第二高等学校	3年
	細川 夢乃	京都府	同志社女子高等学校	3年
	松本 穂絵	大阪府	大阪府立生野高等学校	2年

◆特別賞 一覧(敬称略)

富士フィルム特別賞	大岩 優斗	和歌山県	紀の川市立池田小学校	1年
エプソン特別賞	田中 楓	東京都	江戸川区立清新第一中学校	2年
高等学校文化連盟 全国写真専門部賞	池永 彩乃	和歌山県	和歌山県立神島高等学校	2年

◆団体奨励賞 一覧

小学校の部	和歌山県	橋本市立応其小学校
中学校の部	茨城県	下妻市立東部中学校
高校の部	香川県	香川県立坂出商業高等学校

◆アイデム写真コンテスト「はたらくすがた」について <http://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/>

アイデム写真コンテスト「はたらくすがた」は、身の回りの大人の働く姿をテーマに、小学生・中学生・高校生を対象として2005年より開催しております。求人広告の発行を事業とするアイデムにとって、働くことの素晴らしさ、大切さを次の世代を担う子供たちに伝えていくことは、広く社会に向けた活動の重要な柱です。当コンテストを通じて「はたらくすがた」に目を向けることが、より多くの子供たちにとって仕事について考えるきっかけとなることを願っています。

第12回概要について

<テーマ> 「はたらくすがた」 / あなたの身の回りで働く大人の姿を撮影してください

<応募資格> 小学生・中学生・高校生

<募集期間> 2016年5月23日～9月12日

<賞> 小学生の部・中学生の部・高校生の部
・グランプリ 各部門 1点
・準グランプリ 各部門 1点
・優秀賞 各部門 2点
・佳作 各部門 10点
・富士フィルム特別賞 1点
・エプソン特別賞 1点
・高等学校文化連盟全国写真専門部賞 1点
・団体奨励賞 各部門1校

<選考委員> 選考委員長: 田沼 武能(写真家)
わだ ことみ(絵本・構成作家)

<応募件数> 3部門合計:8,210点(466校)

受賞作品の展示について

<期間> 2016年11月17日(木)～11月30日(水) (※日曜日を除く)

<時間> 10:00～18:00 ※最終日は15:00まで

<料金> 入場料無料

<場所> アイテムフォトギャラリー「シリウス」(アイテム本社ビル2階)
※ 東京都新宿区新宿 1-4-10 / 東京メトロ「新宿御苑前」より徒歩2分

表彰式について

<日時> 2016年11月26日(土) 13時30分～

<場所> アイテム本社ビル3階 (※東京都新宿区新宿 1-4-10)

<内容> 主催者挨拶/選考委員挨拶/グランプリ表彰・受賞者よりコメント/準グランプリ表彰/協賛挨拶/特別賞受賞者表彰・受賞者よりコメント/優秀賞表彰/佳作表彰/団体奨励賞表彰・先生よりコメント/記念撮影

<株式会社アイテム 会社概要> <http://www.aidem.co.jp>

【求人媒体事業】アピール型就職活動サイト「JOBBRASS新卒」・求人サイト「イーアイテム」運営。新聞折込求人紙「しごと情報アイテム」(関東圏・静岡県・関西圏・岡山県・福岡県)、求人フリーペーパー「ジョブアイテム」企画・発行

【人材紹介事業】「Aidem Smart Agent」(新卒・転職・メディカル)

【アイテム 人と仕事研究所】人材育成:各種セミナー、ビジネスマナー、講師派遣(オリジナル研修)、新入社員育成プログラム。調査・情報サービス:会員制ホームページの運営、オリジナル調査資料の定期発行、人事・労務管理情報紙の編集・発行

アイテムフォトギャラリー「シリウス」 <http://www.photo-sirius.net/>

<本件に関する取材・画像データのお問い合わせ先>

株式会社アイテム 広報担当: 望月・栗木 電話: 03-5269-8780 kouhousitu@aidem.co.jp